

〈報道関係者各位〉

2023年12月20日

一般社団法人 天王洲・チャンネルサイド活性化協会

アートの島、天王洲アイルを近距離モビリティでめぐる。 「天王洲アートツアー」2024年1月より本格提供開始！

～12月20日（水）より特設ページにてオンライン販売

クラウド型街巡りガイドサービス「Smart Town Walker®」（多言語対応）の導入で、外国人観光客も天王洲アイルをより身近に～



天王洲チャンネルサイド活性化協会「天王洲アートツアー」特設ページ：

<https://canalside.or.jp/activity/>

一般社団法人 天王洲・チャンネルサイド活性化協会（東京都品川区／理事長 三宅康之）は、12月20日より体験アクティビティの予約管理システム『JTB BÓKUN（ボークン）』を活用した特設ページにて、近距離モビリティ（電動車いすまたは、電動キックボード）で巡る「天王洲アートツアー」の販売を開始いたします。

天王洲アイルは四方を運河に囲まれた「島」です。“アートになる島”として開発された経緯もあり、劇場やアートホールなどが点在し、街並みからもアートを体験できる場所となっています。2019年から始まった「TENNOZ ART FESTIVAL」では、天王洲エリア内にパブリックアートの設置が進められ、巨大壁画や立体アートなど、多くのアート作品が街を彩ります。

本ツアーはこれらの作品を近距離モビリティでめぐる多言語対応のガイドツアーとなっており、クラウド型街巡りガイドサービス「Smart Town Walker®」の採用により、天王洲の街へ観光にお越しいただく外国人の方にもより気軽に天王洲とアートをお楽しみいただくことができます。

<アートツアー提供開始の経緯>

天王洲エリアでは、2016年に開催したイベント「水辺の芸術祭」での屋外アート展示を皮切りに、継続して屋外空間での作品展示に取り組んできました。2019年からはTENNOZ ART FESTIVALとして、大型壁画を中心とした常設でのアート作品の屋外展示をスタートし、2024年の開催により作品数は22となります。天王洲は国内最大規模のミューラル（大型壁画）作品が存在するエリアとして、国内外からの認知も高まってきています。

当法人は天王洲エリアの活性化を目的に2015年から活動を始め、最初のステップとして「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」に向けた街の活性化を推進してきました。大会終了後からは、次のステップとして羽田空港や品川駅といった東京の玄関口からも近いという立地を活かし、新たな観光拠点としての確立を目指しています。

今後、さらに魅力的な観光拠点となるには、これまで実施してきた施設整備やイベント等に加えて、天王洲の新たな観光コンテンツが必要不可欠でした。そこで、天王洲の特色を生かし、街中にあるパブリックアート作品を巡るアートツアーを開発しました。ツアー開発にあたり、地域イベントでの実証実験を繰り返し、移動手段や案内ルート、所用時間など様々な検討をおこない、この度アートツアーとして正式販売を開始します。

<今後の展望>

アートツアーを通し、天王洲エリアの観光コンテンツの価値を高め、国内外から訪れる来街者へ天王洲の魅力を発信してまいります。

加えて、天王洲にある店舗や施設との連携だけでなく周辺エリアとの連携も組み込んだ商品開発など、天王洲を基点に国内外の観光客が楽しめる商品を提供していく予定です。

<天王洲アートツアー概要>

近距離モビリティ（電動車いすまたは電動キックボード）に乗りながら、専属アバターと一緒に天王洲アイルに点在するアート作品を巡ります。

天王洲チャンネルサイド活性化協会「天王洲アートツアー」特設ページ：

<https://canalside.or.jp/activity/>

<アートツアー実施期間>（予定）

2024年1月22日～2024年3月31日の月・水・金 ※祝日は実施いたしません

■A コース

<コース内容>

アイルしながわ集合 ①11:00 ②14:00

電動車いすまたは電動キックボード利用

アイルしながわ→天王洲公園方面の各アート巡り→アイルしながわ

<時間> 45分

<料金> 3,000円 (+税)

■B コース

<コース内容>

アイルしながわ集合 ①12:00 ②15:00

電動車いす利用

アイルしながわ→天王洲アイル第2水辺広場→天王洲アイル第3水辺広場の各アート巡り→アイルしながわ

<時間> 45分

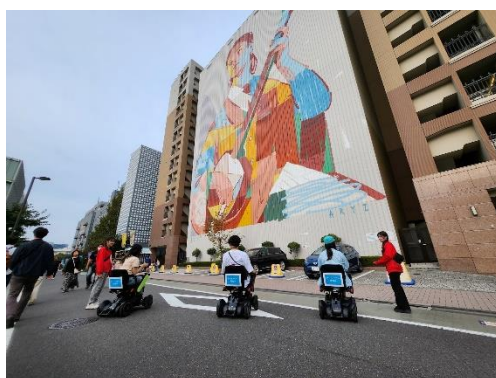
<料金> 3,000円 (+税)

<注意事項>

- ・本ツアーは事前予約制となります。参加希望日の前日までにお申込みください。
- ・本ツアーは、16歳以上を対象としております。
- ・酒気を帯びての参加はできません。
- ・設備保全ならびに保険の関係上、参加者全員の個人情報（氏名・連絡先・生年月日・住所）が必要となります。
- ・悪天候などの諸事情により、日時・内容・開催方法の変更や開催中止となる場合があります。
- ・悪天候等により開催中止となる場合は Facebook などにてお知らせいたします。
- ・会場には車／バイク／自転車の駐車場はありません。近隣住民や歩行者などの迷惑にならないように、周辺の駐車場などをご利用ください。
- ・電動車いすは体重 115kg 以下の方・フットサポート（足置き）に足がつく方、電動キックボードは体重 100kg 以下の方、操作に要する判断力・注意力が備わっている方のご参加が可能です。
- ・当日はご参加の前に、ご乗車の前にツアー参加についての同意書へのサインを頂戴いたします。

〈天王洲アートツアー体験内容〉

- ① 受付にて参加申込書に必要事項を記入いただき、注意事項を聞いていただき、ツアーガイドの端末、骨伝導イヤホンとヘルメットをお渡しします。
- ② モビリティの操作方法説明、安全講習を受けていただきます。
- ③ いよいよツアーに出発。イヤホンガイドを聞きながらアート作品をめぐる。
- ④ 一部の作品は AR フォトが撮影できるようになっており、携帯のカメラをかざすと、アート作品が動き出し、一緒に写真が撮れます。
- ⑤ 受付まで戻ったら、機材、端末を返却いただき終了です。アートマップ、周辺ガイドをお渡ししますので、近隣の観光をお楽しみください。



クラウド型街巡りガイドサービス「Smart Town Walker®」

スマートフォン上の“専属アバター”が、音声や映像付きガイダンスで人に代わり案内業務などのおもてなしを行います。「天王洲アートツアー」では、アートスポットに関する情報を“アバター”が利用者にあわせた言語(日・英・中)でガイドします。



主催：一般社団法人 天王洲・チャンネルサイド活性化協会

協力：パナソニック オペレーショナルエクセレンス株式会社／株式会社 JTB

〈同時期開催！「TENNOZ ART FESTIVAL 2024」〉

「天王洲アートツアー」の提供期間中には、「TENNOZ ART FESTIVAL 2024」も開催。「TENNOZ ART FESTIVAL」は、“アートの島=天王洲アイランド”を舞台に、運河沿い建築物へ

の大型壁面アート、駅通路での壁面アート、公開空地への立体アートなどの展示を増やす取り組みとして2019年より継続して開催してきました。これまで本プロジェクトを通じて設置してきた展示作品は、天王洲アイルエリア内の全18箇所に22作品にのびります。

5回目となる2024年は、ニューヨーク・ブルックリンを拠点に世界的に活躍する現代アーティスト山口歴を迎え、天王洲運河沿いの寺田倉庫 T33 ビル壁面に、高さ約40m、横幅約22mの大型壁画を公開制作します。大型壁面を縦横無尽に走るストロークが描かれていく様子は、2024年1月上旬から公開制作として現地にてご覧いただけます。

「TENNOZ ART FESTIVAL 2024」

開催期間：2024年1月10日（水）～3月31日（日）

会場：天王洲アイル各所

※継続展示作品を含む各アート作品の設置場所はアートフェス公式サイトをご確認ください



公式サイト：<https://tennoz-art-festival.com/>

公式 Instagram：<https://www.instagram.com/tennozartfes/>

主催：天王洲アートフェスティバル 2024 実行委員会／一般社団法人天王洲・チャンネルサイド活性化協会

共催：一般社団法人エリアマネジメント TENNOZ

協賛：寺田倉庫株式会社／東京燃料林産株式会社／日本ペイント株式会社

協力：株式会社東横イン／三信倉庫株式会社／東京モノレール株式会社／パナソニック オペレーションズ株式会社／三井住友信託銀行株式会社／三菱 UFJ 信託銀行株式会社

<取材申し込み・問い合わせ先>

一般社団法人 天王洲・チャンネルサイド活性化協会 事務局 （担当：木村・和田本）

E-Mail：info@canalfes.com

Tel：03-4405-5785